

1 参加申込書の作成について

(1) 参加申込担当者確認票 (様式1)

- ・所属名、氏名、連絡先を記入してください。

(2) 個人競技参加申込書 (様式2)

- ・「第19回秋田県障害者スポーツ大会個人競技参加申込書記入要領」と「記入例」をご確認のうえ、記入してください。

(3) 団体競技 (バレーボール (精神障害)) 参加申込書 (様式3)

- ・チーム名、役員及び選手氏名等を記入のうえ、大会事務局に提出してください。
- ・原則として選手の変更は認めません。やむを得ず体調等の理由により変更が出た場合は、6月18日 (金) までに必ず選手変更届 (様式7) を提出してください。なお、大会当日の変更は認めません。

(4) 棄権届 (個人競技: 様式5、団体競技: 様式6)

- ・棄権する選手またはチームは、棄権届 (個人競技: 様式5、団体競技: 様式6) を提出してください。なお、棄権届は大会前日までの提出とします。
- ・大会当日は招集時間 (陸上競技、水泳、一般卓球、サウンドテーブルテニス、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ)、及び受付 (アーチェリー、バレーボール (精神障害)) に遅れた選手及びチームを棄権とみなします。

2 出場資格の証明書類について

- ・参加選手 (個人競技、団体競技) は、出場資格を示す証明書類 (手帳の写し他) を必ず提出してください。
- ・重複障害のある選手は、重複する障害の手帳の写しも併せて提出してください。(写しはA4版用紙を縦置き使用してください)
- ※手帳を添付する場合は、令和3年4月1日現在、有効な手帳の写しを提出してください。
- ・現在申請中または更新中の場合は、5月14日 (金) までに手帳の写しを提出してください。それまでに提出できない場合は、大会事務局までご相談ください。

○手帳の写しを提出できない場合は、次の証明書類を提出してください。

障害名	手帳の写しを提出できない場合の提出証明書類
身体障害者	身体障害者手帳に記載されている障害名で、障害区分の判定が困難な場合、現在の障害程度が判る書類
知的障害者	①児童相談所、福祉相談センター所長の判定書の写し ②在籍 (在学・通所・入所) または卒業 (退所) 先の所属長による証明書 (必須項目: 証明年月日、在籍 (在学・通所・入所) または卒業 (退所) の団体名及び所属長名・公印、対象選手に関する情報 (住所、氏名、性別、生年月日、令和3年4月1日現在の年齢)、証明文「療育手帳の取得の対象に準ずる障害があることを証明します」)
精神障害者	①自立支援医療 (精神通院) 受給者証の写し。なお、大会申込日と大会日程が受給有効期間内あるいは受給更新予定期間内であること。 ②手帳の交付を受けている者で、手帳の更新・紛失等により写しを添付できない者は「精神保健福祉センター所長の精神障害者保健福祉手帳交付済に関する証明書」の写しをもって手帳の交付を受けている者とみなす。 (次ページへつづく)

障害名	手帳の写しを提出できない場合の提出証明書類
精神障害者	(注)手帳の交付を受けている者は、手帳による手続きを優先すること。その際には大会申込日と大会日程が手帳の有効期間内あるいは更新予定期間内であること。また、手帳の交付を受けていない自立支援医療受給中の者は①による手続きを取ること。

3 介助申請について (ボウリング、ボッチャ、バレーボールを除く)

- ・特段の理由により競技場内に同伴する介助者の入場を希望する場合は、個人競技参加申込書の「特記事項欄」の所定の箇所に該当する障害区分番号(陸上競技、水泳)と、具体的な理由を必ず記入してください。
- ・特例として、重複障害により、介助申請対象区分に該当する障害があるが、これ以外の区分で参加申込をする場合は、事前申請により介助者の同伴が認められます。

※いずれの場合も申込み時に理由を添えた申請が必要であり、当日の申請は認めません。

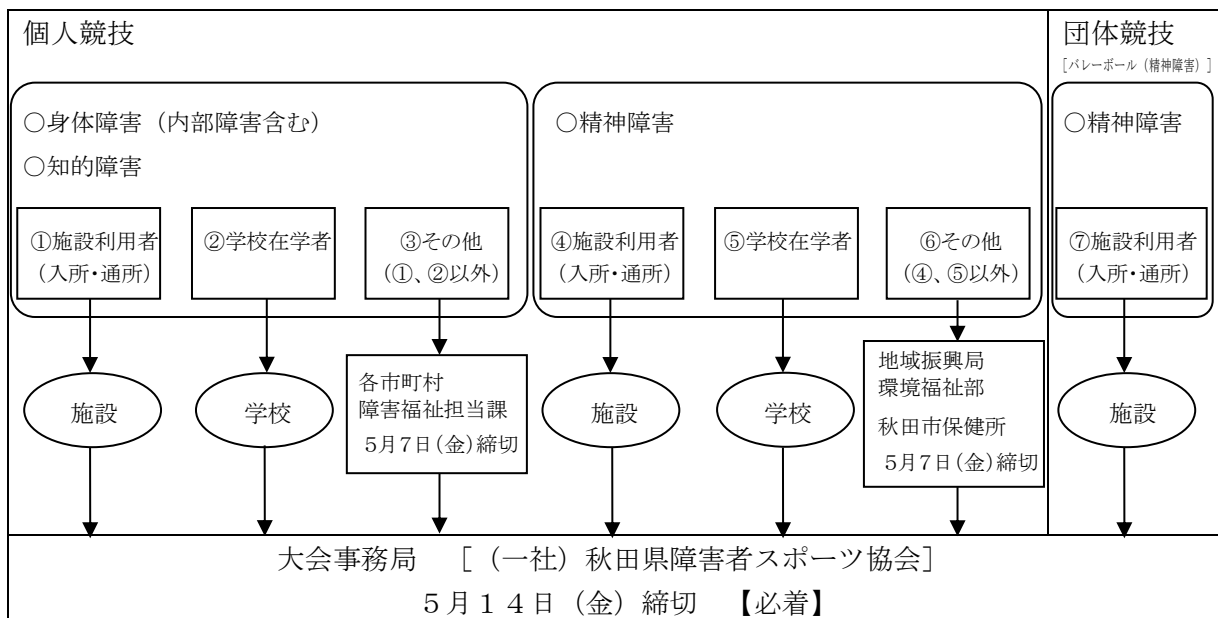
4 付添者の申請について

- ・3以外の特段の理由から選手につき添いが必要な場合は、参加申込書にて申請してください。
- ・個人競技は選手1名につき付添者1名、団体競技は1チーム3名まで認めますが、競技エリアには入場できません。なお、当日の申請も認めません。

5 参加申込の流れ

- ・下図のとおり、郵送または事務局へ来所のうえ申込書を提出してください。(FAXでの受付は行っておりません)

※施設利用者とは、入所または通所利用者のことを指します。下図の①、②、④、⑤に該当しない方は、③または⑥のルートで申込書を提出してください。



5 その他

- ・申込書でいただいた選手氏名、在住市町村名(郡市名)、障害区分、年齢区分をプログラムに記載し、参加者及び競技役員等の大会関係者に配布します。このほか大会当日、会場に報道機関が来場することが予想され、選手の氏名、映像がテレビ、新聞等で報道されることがあります。また、大会事務局で発行する広報誌やホームページにも写真を掲載しますので、このことをあらかじめご理解、ご了承のうえで参加申込をしてください。